

赤穂市女性交流センターだより

第23号 2022.9

女性交流センターでは、女性の様々な問題に関する相談を実施しています。
(場所:市民会館3階)

女性問題相談

毎週火曜日から金曜日

午後1時から午後4時(祝日・年末年始除く)

電話 または 面接での相談

予約は必要ありません



女性専門相談 (専門カウンセラー対応)

偶数月(第3金曜日)と 奇数月(第1・第3金曜日)

午後1時から午後4時(一人50分)

面接相談で予約が必要です。託児も行います。

10月21日	11月4日 18日	12月16日	1月6日 20日	2月17日	3月3日 17日
--------	--------------	--------	-------------	-------	-------------

出張！女性のための働き方セミナー&相談会参加者募集！

一時保育あり
参加費無料

「子育てママ向け・仕事とお金のことを考えてみるセミナー」

働き方で変わる社会保険や税金のことじっくり考えてみませんか？

令和4年10月20日(木)10:00~12:00 (定員10名※先着順)

場所:赤穂市役所2階 204会議室

講師:藤原 寛子さん(社会保険労務士 ファイナンシャルプランナー キャリアカウンセラー)

「女性のためのチャレンジ相談！」

同日開催

今まで多くの女性をサポートしてきた女性相談員が個別にあなたのライフプランに沿ったアドバイスをいたします。

①13:00~ ②14:00~ ③15:00~ 1人50分の相談時間になります。

※相談員は、セミナー講師と同じ藤原 寛子さんです。

令和4年10月14日(金)までに電話またはFAX、メールでお申し込みください。



お問い合わせ・申し込み 赤穂市役所 市民対話課 43-6812

赤穂市女性交流センター 43-7800

FAX 43-6810 MAIL jinken@city.ako.lg.jp

女性交流センターには、男女共同参画等に関する図書・行政資料をそろえ、誰でも自由に閲覧できる情報図書コーナーがあり、本の貸し出しも行っています。また、活動や交流の場として利用できる会議室がありますので、ぜひご利用下さい。



おすすめの一冊

パンツのなかのまほう なかがわさやこ作 かもがわ出版刊



なかがわさんは浦安事件(障がいのある女子児童らが担任教諭から繰り返しわいせつ被害を受けた事件)に新聞記者として関わられました。今は子どもへの性暴力の存在が広く知られるようになりましたが、指導的立場にある大人が、園児や児童生徒へのわいせつで逮捕・処分されているにも関わらず、抜本的な解決策が実行されておらず、子どもたちを性暴力から守るにはどうしたらよいのか?という問いへの、自分なりの答えとして、この物語が生まれたそうです。(性被害について)子どもに分かりやすい表現で、自分を守る

ために気を付けること・どうしたらいいのかななどを簡潔にメッセージされています。加害者はどういう手口でくるかなど正しい知識を絵本を通じて伝えることは大切だと思います。



令和4年度版男女共同参画白書より

6月に公表された白書の中に、最初に載っていたのが左下の「男女の寿命」の図です。平均寿命や100歳以上の人口割合など比較的好く目にしていましたが、90・95歳時生存割合を見るのは初めてでした。割合の数字は衝撃すぎて

	女性	男性
90歳時生存割合	52.6%	28.1%
95歳時生存割合	27.9%	10.5%
平均寿命	87.71歳	81.56歳
死亡年齢最頻値	93歳	88歳
100歳以上の人口	69,757人	9,766人
105歳以上の人口	5,800人	715人

(備考) 1. 100歳以上の人口及び105歳以上の人口については総務省「令和2年国勢調査」、その他については厚生労働省「第23回生命表」より作成。
2. 「死亡年齢最頻値」は死亡者が最も多い年齢。

(私は女性なので 90歳までの生存率は50%以上なのです。どうしよう・・・)今更ながら、よく言われている人生100年時代にたじろいでしまいました。数字になって表されると、様々な変化が以前とは違うことが明確になり、いくつもの表やグラフを真剣に見入ってしまいました。

この白書は、人生100年時代における男女共同参画の課題について考察しています。

令和4年度版男女共同参画白書は男女共同参画局のHPからも見ることができます。